



新庁舎を建設するにあたってのポイント

- すべての部署を**ひとつの庁舎**に集約します
- 支所は今までどおり**各町ごとに配置します



■南側から見たイメージ図-2



■北側から見たイメージ図



■南側から見たイメージ図-1

新 庁舎建設 実施設計

ができました。

新 庁舎の建築概要

- 階数：地上7階、塔屋1階（本庁舎）
地上2階（附属棟）
- 主要構造：鉄骨造（本庁舎・附属棟）
- 地業：直接基礎（本庁舎・附属棟）
- 建築面積：1,967.460㎡（内本庁舎：1,262.91㎡）
- 建ぺい率：22.54%
- 延床面積：8,464.995㎡（内本庁舎：7,811.27㎡）
※容積対象延床面積：8,079.53㎡
- 容積率：92.55%
- 最高高さ：34.0m
- 駐車台数：約160台
- 駐輪台数：約100台



■配置図

市では現在、市役所本庁舎の耐震性能の不足と老朽化、駐車場の不足、各課機能の分散など、庁舎が抱えるさまざまな問題を解消するため、新庁舎の整備に取り組んでいます。アンケートやパブリックコメントなどで市民の皆さまからいただいた貴重なご意見を参考に、「香南市新庁舎建設実施設計」を作成しました。今後はこの設計に沿って庁舎を建設していきます。今月号では、この設計から主な内容を抜粋してお知らせします。

これまでの経緯と取り組み

- 平成17年3月
庁舎位置や支所機能などの方針が合併協定書に定められる。
- 平成22年6月～平成23年7月
香南市庁舎建設等検討会で庁舎の基本構想の策定を進める。
- 平成25年7月～8月
市民を対象にアンケートを実施。
- 平成26年4月～5月
地区懇談会で新庁舎周辺土地利用計画の概要を報告。
- 平成27年2月～平成29年2月
香南市庁舎整備検討委員会を開催。
※委員会の各回の詳細は市ホームページをご参照ください。
- 平成28年2月
香南市新庁舎建設基本計画を策定。
- 平成29年2月
香南市新庁舎建設基本設計を策定。